

How to sailing No.8 作・sniper

クルー、スキッパーの乗る位置について

ヨットは乗員の位置で艇速などが違ってきます。スナイプの場合、クルーとスキッパーの二人がいますので、風力や風向に合わせて乗る位置を変えなくてはなりません。

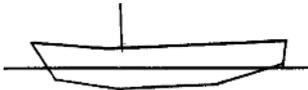
基本 艇はフラットに、水線長を最大限に使う。



スターンが水面ぎりぎりになるように乗ると、その艇の水線長が生きてきます。水線長の長い艇ほど艇速があります。



この艇はスターン側に乗員の重心が来ています。この状態では、帆走すると引き波を引き、抵抗が増してしまいます。バウ側に移動しましょう。



スターンが少し上がっています。微風の時には、このようにして水線長よりも、接水面積を少なくした方が速い場合があります。

いずれの場合にも、波がある海面ではスターンが上がったり、沈んだりします。しかし、上の3つのことを考えて帆走するように心がけてください。

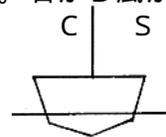
次に、艇の様子を後ろから見てみましょう。

基本 艇はフラットに、ヒールはできるだけ起こす。

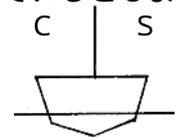
左右の傾きもできるだけフラットにしましょう。右から風が吹いているとします。スキッパーは常に風上側に乗りますので、クルーが位置を変えてバランスをとります。



強風

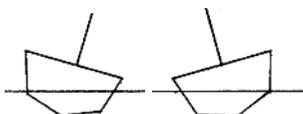


中風

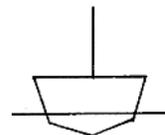


弱風

波と風があり風下に向けて帆走しているとき、艇が左右に揺れるときがあります。このとき、艇の中に乗ってしまいがちですが、中に乗ると重心が艇の回転の中心に寄り、揺れを小さくすることにはなりません。やじろべえの原理で、クルー・スキッパーともに、反対側へ出て乗ると、揺れにくくなります。



艇の中心に乗ると揺れが取れない。



左右に離れて乗ると揺れに強くなる。